

2017年4月 近畿旧友会ハイキングクラブ「燦歩会」例会（第458回）

さんぽかい

「春の一日、宇陀路・室生古道を歩く（奈良）」



室生の公園にて

「抜けるような空」とはこの日のことだと言えるほど、文字通り雲ひとつない青空のもと4月23日（日）10時、近鉄大阪線榛原駅に燦歩会会員12名（男性7名、女性5名）が降り立ちました。今月の例会は、女人の済度をもはかる真言道場として女性の参詣を許したことから「女人高野」と親しまれている室生寺をめざす道のりです。

室生の地は、太古の火山活動によって形成された室生火山帯の中心部で、奥深い山と溪谷に囲まれた幽遠な地は神々の坐す聖地として仰がれていて、奈良時代の末期、山部親王（後の桓武天皇）の病氣平癒の祈願で卓効があったことから、勅命によりこの地に創建されたのが室生寺です。

宇陀路は常緑の峰々に沸き立つように新緑が混じり合い「山笑う春」です。高井のバス停で下車し、伊勢本街道（大阪・玉造～伊勢神宮）から分かれて室生古道に入ります。矢治川沿いのゆるい登りで約30分、「室生寺の南門」といわれる仏隆寺に到着。奈良県最古といわれる千年桜は名残の花がちらちらと舞い、197段の石段を登り本堂で参拝、寺を建立した空海の高弟・堅恵の廟のわきには、一つの木に紅白の花をつける「源平の花桃」が満開でした。



高井の分かれ道
中央に「左むろう」の道標



仏隆寺・地藏堂と千年桜



堅恵廟



紅白に咲く源平の花桃

いよいよ、檜の植林の山道を室生寺に向かいます。林道では梢から漏れる日差しがまだらに落ち、瀬音を耳にしながらかすかに漂ってきます。



腰折れ地蔵

標高 667m の唐戸峠で一息入れ、整備された林道を下る途中、植林が途切れた場所でパッと目に飛び込んできたのが山桜です。圧倒される満開のソメイ吉野もいいが、静かな山道で人知れず凛と咲く花も実にいい。

さらに歩をすすめると、小さな地蔵さんに出会います。この地蔵は赤い垂れを巻いた腰のところで、上下真半分に切断されていて腰折れ地蔵と呼ばれています。

(腰痛に効きそうですね)



林道に咲く山桜



西光寺

ほどなく室生の里山にさしかかったところの西光寺で昼食です。樹齢 400 年のしだれの葉桜は、四面四間の入母屋作りのお堂も庭も覆うほどの大木でした。



室生寺仁王門の前で

室生寺入り口の朱塗りの太鼓橋を渡り、ここで別行動の 1 名が合流して参拝します。

仁王門をくぐり鎧坂の階段を上ると、正面に本尊の如意輪観音菩薩像（重文）が安置されている五間四方入母屋作りの本堂（灌頂堂）、右手に五間の単層寄棟作り柿葺きの金堂、奥には台風で損壊された檜皮葺の屋根が修復された五重塔、これらの伽藍はいずれも国宝に指定されている。

金堂の内陣には釈迦如来像（国宝）を中心に、右に薬師如来像（重文）と地藏菩薩像（重文）、左に文殊菩薩像（重文）と十一面観音像（国宝）の五体の仏像が配置され、その前には運慶の作と伝えられる十二神将像（重文）が並べられている。



先年に室生寺を訪れた折は、国宝の仏像は修復の寄進で全国行脚に出ておられ、拝観が叶わなかったが、左端の十一面観音像に思わず心を掴まれました。

十一面観音像は、平安時代初期のカヤ材の一木造り、ほぼ等身大でなだらかな肩からゆつたりと衣をまとい、首からかけた「輪宝」の先は膝まで達し、伏し目がちで、うっすら赤く恥じらうような頬、小さな唇には朱色の紅をささかされていて、そのお姿に色気さえ感じられました。

十一面観音立像

室生寺HPより

いま、室生寺では「しゃくなげまつり」の最中で、約 3000 株の色とりどりの花をつけた石楠花が、深遠に佇む伽藍に寄り添っているように思えました。



五重塔



満開の石楠花

室生寺から大野寺へは、整備不良の東海自然歩道を避け、バス道をいくことにしました。

手をあげれば乗車できるバスを恨めしく見ながら、室生川沿いの単調な道をひたすら歩き、川幅が広がってきたところで、やっと「室生寺の西門」大野寺につきました。ここから対岸の石壁に線刻された弥勒摩崖仏を望むと、摩崖仏は日の光を正面にうけ輝くように見えました。

ようやく室生大野口駅で解散、歩数計が 3 万 2 千歩を記録した人もいたほどのタフな行程でした。でも、今日の空のように晴れやかな気分の一日となりました。

* * * * *

ご案内

旧友会員の方、職員の方、入会大歓迎です。

入念な下見を行い、中途離脱も可能なルートを設定して、**毎月第4日曜日**に歩いています。
メンバーはおよそ50名、その日の都合と体調に合わせて自由参加です。

2017年度の予定

- 4月 シャクナゲの室生、大野（奈良）・・・実施済・・・
- 5月 渡船も楽し、此花トレイル（大阪）
- 6月 膳所めぐり 歴史旅（滋賀）
- 7月 石の宝殿と鶴林寺（青春18切符利用 兵庫）
- 8月 暑さを避けて休会
- 9月 コスモスの斑鳩三塔（奈良）
- 10月 吉備路の旅（1泊）
- 11月 京都一周トレイル（9回の第1回）
- 12月 納会
 - 1月 道明寺天満宮で初詣（大阪）
 - 2月 どんづる峰を訪ねる（大阪・奈良）
 - 3月 御坊と道成寺（青春18切符を利用 和歌山）

参加ご希望の方は、山村恵一までご連絡下さい。（電話 0743 - 20 - 4159）
ご一緒に気軽に楽しく歩きましょう。

山村恵一記